

9/4 第2回ココロコピアガーデン開催



第2回ココロコピアガーデン「とよころでナイト!!」(主催:一般社団法人ココロコ)が開催されました。会場には多くの人々が来場し、油そばや鶏炭火焼、つぶ串おでん、ピリピリチキンなど多彩なメニューを楽しみました。また、抽選会も実施され、豊頃の秋の夜を盛り上げました。

9/12 第4回える夢キッズクラブ理科実験教室 & 盲導犬体験



える夢館で町内小学生を対象とした「第4回える夢キッズクラブ」(主催:豊頃町教育委員会)が開催されました。

午前中はNPO法人教育支援協会の内山晶子さんを講師に招き、理科実験教室が実施され、身近な物を使って様々な工作品を作成しました。午後からは公益財団法人北海道盲導犬協会の角田修一さんを講師に、実際に目を隠して盲導犬体験が行われました。

参加した子どもたちは、活動を通じて理科の面白さを楽しむとともに、盲導犬の活躍や福祉についての学びを深めました。

8/26 大津で大漁祈願初水揚げが行われました



按田町長が大津漁業協同組合と3事業所を訪れ、豊漁と安全な操業を願い、「大漁祈願旗」を贈呈しました。その後、9月4日には秋鮭定置網漁の初水揚げが行われ、今年度の操業が始まりました。

9/7 豊寿大学一般教養講座が開講



える夢館はるにれホールで、豊寿大学一般教養講座としてリズム教室が開講されました。

豊寿大学器楽科も担当されているお話しぴあの会(会長:西田祐子氏)の皆さんが講師となり、音楽に合わせてストレッチや手遊びを行ったほか、ミュージックベルや鈴、鳴子などを用いて音を鳴らし、リズムを楽しみました。

「音楽を聴きながら心と体をほぐすひととき」をテーマとしたこの講座では、参加者の皆さんがリラックスした様子で充実した時間を過ごしました。

8/22 2026' summer「図書フェス」防災講座を開催



える夢館2階会議室及び1階調理室で防災講座『～東日本大震災から学ぶ～今日からできる災害の備え』が開催されました。

前半は町危機対策係から町の取り組みについての講話があり、後半はレミューライフ代表の徳本里栄氏を講師に招き、防災備蓄セミナーが行われました。実際に徳本氏が東日本大震災で被災した経験から得た学びや、すぐにでも用意した方がよい防災グッズなど、消費者目線でできる備えについてお話があり、参加者は積極的に質問していました。最後はポリ袋クッキングの実習が行われ、参加者の防災意識がより高まる機会となりました。

8/25 日本の伝統芸能に触れるはるにれ寄席が開催



える夢館はるにれホールにて、「はるにれ寄席」が開催されました。今年の寄席には、落語家の桂宮治さん、春風亭かけ橋さん、講談師の神田紅純さん、紙切り師の林家八楽さんが出演され、町内外から多くの観客が来場し、会場は笑い声や大きな拍手に包まれました。

8/20 地域おこし協力隊による初の成人向けイベントが開催



地域おこし協力隊の須田柊斗隊員主催によるストレッチ教室、ウォーキングイベントが開催されました。

える夢館で開催されたストレッチ教室は計3回に分けて行われ、腰痛や肩こりなどの予防・改善に特化したストレッチが実施され、参加者の皆さんは楽しみながら効果を実感した様子でした。感想として、「楽しく活力となります。続けてやりたい」といった声がありました。

8月24日開催の「早朝ゆるっとウォーキング」では、早朝に参加者がさくら休憩所に集まり、十勝川堤防のウォーキングコースを往復し、爽やかな一日のスタートを切りました。

8/25 わんぱく広場でアロマ講座を開催



こどもプラザとよころで、わんぱく広場としてアロマ講座が開催されました。アロマサロン「Ratna」の永田美沙氏を講師に招き、バスボムづくりを行いました。

ラベンダーなど数種類の精油が用意され、親子で自分で好きな香りやハーブを選んで加え、水を少しずつ加えながら形づくりをしました。形づくりは難しく、苦戦している様子でしたが、それぞれのオリジナルのバスボムを完成させました。